

2025

第24回 日本ホーリネス教団 東京東部・西部教区

東京新年聖会

#24



聖会Ⅰ

開会：10：00
 説教：「感謝の人となる ― 私たちに必要な体質改善」
 聖書：テサロニケの信徒への手紙― 5章16～18節
 賛美：新聖歌171番「今日まで守られ」
 特別賛美：関谷裕子姉（伴奏者 矢野目絵美姉）

聖会Ⅱ（宣教大会）

開会：13：30
 説教：「感謝の持つ力」
 聖書：テサロニケの信徒への手紙― 5章16～18節
 賛美：新聖歌172番「望みも消え行くまでに」
 献身の証詞：東京聖書学院修養生
 特別賛美：合同聖歌隊（指導：関谷裕子姉）
 新聖歌411番「御恵みの高嶺に」

合同聖歌隊を再開します
 子ども聖会も並行して行います

1/13 月曜日 祝日

日本ホーリネス教団

会場：東京中央教会



YouTubeライブ配信はコチラ
<http://www.8008amen.com/convention2025/>

中道善次 牧師

Yoshitsugu Nakamichi

茅ヶ崎教会・鶴沼教会・清水教会牧師
 教団総務局長

講師



・ご挨拶・

皆さん サア 「歌い・祈り・聞きましょう」

2025年 1月13日（祝）東京中央教会に於いて行われる東西教区主催「新年聖会」に皆さんをご案内します。講師は、中道善次先生（茅ヶ崎教会、教団総務局長）です。先生は、牧会伝道も学識もキリスト体験も豊かな方です。また、先生は若い時からこの道に生き、一途に宣教活動に邁進されて来ました。この度の新年聖会での御用も喜んで引き受けて下さって、備えておられます。皆さんも期待してお誘い合ってご出席下さい。

また、皆さんも先生のために今からお祈り下さい。その集会の豊かさは、聖霊の豊かな注ぎに圧倒されますが、講師の先生と、お迎えする私たちの準備にもかかっていますので、各教会でも、個々としてもお祈り下さい。

2023年から、コロナ明けを期に、対面形式での集会を主にして、インターネットでも配信するとの方法で行って来ました。今回も同様な方法を考えて準備を進めています。また、今回、合同聖歌隊も再開されます。対面形式では、臨場感がありますが、配信の場合は、利便性があります。どちらの方法をとられるかは、各自の判断に委ねられています。

配信による方法を選ばれる方は、献金を献金袋を前もって準備して下さい、聖会の司会者のスズメに従って、その時にお使いの聖書の上にお捧げになり、後日、各自の出席されておられる教会の会計係へお届け下さい。

2025年の新年聖会のご案内とおススメをさせていただきます。

東西教区新年聖会委員長 水間照弥（新井キリスト教会）

・講師プロフィール・



中道善次（なかみちよしつぐ） 1959年京都で生まれる。1972年友人に誘われて、ホーリネス教団近畿教区のキャンプに出席、キャンプをきっかけに京都紫野教会の教会に通うようになる。1976年信仰告白をして京都紫野教会で洗礼を受ける（高校3年生）。1978年東京聖書学院に入学。1983年7月～1988年3月米国留学（アズサ大学とアズサ神学大学院、フラー神学校で学ぶ）。神学修士。米国滞在中、学生牧師として2年間、北米ホーリネス教団の教会を牧会。1989年茅ヶ崎ホーリネス教会に赴任。茅ヶ崎教会の皆さんとOMS宣教師と一緒に、二つの開拓伝道（萩園教会と秦野教会：いずれも独立）を行い、学生伝道（東海大学近くのJロジ・カフェ：現在は宣教師が運営）に取り組んで来ました。また、ミャンマーへの宣教旅行に、2006年から毎年出かけております（孤児院の支援と現地の神学校での授業）。この3年間はコロナで行けませんが、2024年4月にミャンマー孤児院から15名が訪日しました。現在は、3つの教会の牧師です（茅ヶ崎、鶴沼、清水）。そして6人の子どもの父親です。

・献金について・

会場では席上献金を行います。オンラインで参加（視聴）される方は、後日教会でまとめて、下記の振込先に振り込みをお願いいたします。

ゆうちょ銀行【名義】サワ アツコ(新年聖会委員・会計係)

ゆうちょ銀行から

【記号】10310 【番号】88061801

その他金融機関から

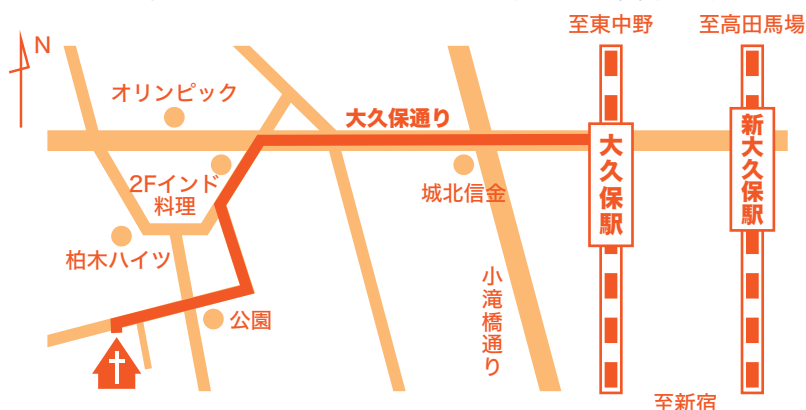
【店名】〇三八 【店番】038

【預金種目】普通預金 【口座番号】8806180

・アクセス・

日本ホーリネス教団 東京中央教会
〒169-0074 東京都新宿区北新宿1-24-12

JR中央総武線 大久保駅 北口より小滝橋通り方面 徒歩約7分



※新大久保駅の東側に同名の教会があるため、ご注意ください。
※クローク、駐車スペースはありません。